



さいじょう 国際交流NEWS

第14号
March 2017

目次

西条市国際交流協会 定期総会のお知らせ	1
市民語学講座のお 知らせ(中・韓)	1
協会事業企画・産 文スタッフ募集	2
周桑和紙で日本の文化 をカナダへ!	2
ベトナムノート:	3
PET	
ANNA 先生の愛媛 マラソンの感想	3
DATES WITH DIANA	4
国際交流 INFO	4

さいじょう国際交流NEWS

は年4回西条市国際交流協会事務局によって発行されています。ご質問・ご感想、または掲載してほしい情報がありましたら下記までご連絡ください。

定期総会のお知らせ

- 日時：5月28日(日)13時～
- 場所：西条市役所
本館5階 大会議室

詳しくは平成29年度会員案内と一緒に、または葉書で、総会のご案内を郵送させていただく予定です。会員の皆様のご出席をよろしくお願ひします。

《28年度協会実施事業》

- 市民語学講座(中・韓・越・英)
- 国際交流カフェ(年4回)
- ペンパル事業
- 国際理解講座
(ハワイ、マレーシア、クリスマス)
- 世界の料理教室
(ベトナム、日本、中国)
- 4月：産業文化フェスティバル出展
- 7月：イオン周年祭出展
- 7月：ヤングリーダー育成事業
- 7・8月：河北大学西条市訪問団招致事業
- 8月：国際交流月間事業
- 10月：ハロウィンパーティー
- 11月：産業祭出展



←クリスマス講座では
雪だるまツリーを作りました。

平成29年度 市民語学講座のお知らせ

◆受講期間・時間：6月～翌年3月

- 中国語(土曜日・各20回)
中級 13時30分～15時
初級 15時30分～17時

- 韓国語(日曜日・各20回)
中級 13時20分～14時50分
初級 15時10分～16時40分

◆対象：7割以上の受講が可能で、次のいずれかに該当する方。

- 市内在住・通勤する方
- 西条市国際交流協会会員

◆定員：各講座20人

◆受講場所：総合福祉センター

◆受講料：6,000円

(西条市国際交流協会会員は5,000円)

◆申込期間：5月1日(月)～5月26日(金)

◆申込先：市庁舎本館4階総務課国際交流係内西条市国際交流協会事務局

TEL：0897-52-1206

※これらの講座は専門的な語学講座ではありません。



平成29年度
会員募集をします!



【年会費】

個人1,000円、学生(高校まで)500円、団体10,000円

【会員期間】2017年4月1日～2018年3月31日

【入会方法】

(現存会員の方)平成29年度会員について案内を郵送させていただきます。引き続きよろしくお願いいたします。

(新規の方)「会員申込書」に必要事項を記入し、西条市国際交流協会事務局(国際交流係)に提出してください。(申込書は市役所、各総合支所、公民館等施設に設置している他、協会HPからもダウンロードできます)

<<http://www.saijo-iea.jp/membership/>>

西条市国際交流協会 入会案内

検索

第17回西条市産業文化フェスティバル ～ボランティアスタッフ募集～

今年で17回目となる産業文化フェスティバルが開催されます。地元製品の販売やパフォーマンスイベント、市民綱引大会などが計画されていますが、協会からも「世界の料理と体験コーナー」を出展し、多くの方に国際交流の楽しさを体験してもらえるイベントを計画しています。

そこで、コーナーを運営してくれるスタッフを募集します。参加できる時間だけでもOKです！国際交流に興味のある日本人、外国人と一緒にフェスティバルを盛り上げましょう！

- ◆日 時：4月29日(土) 9時～15時
- ◆場 所：西条市中心市街地（国際交流コーナーは商店街の空き店舗を利用します）
- ◆内 容：フリーマーケット、カフェコーナー（世界の料理やコーヒー、お茶等）、文化紹介、ゲーム等
- ◆申込先：西条市国際交流協会事務局へ電話またはメールで(参加可能な時間帯をご相談ください)
- ◆申込期限：4月10日(月)
- ★民族衣装大歓迎！貸し出しもできます！

平成29年度西条市国際交流 協会事業企画を募集します！

28年度は沢山の会員の方々にご協力いただき、様々な活動ができました。ありがとうございました。29年度も楽しく地域の国際交流につながる活動を計画しています。「こんなことやってみたい！外国人がこんなことで困っている。」などありませんか？皆様のやる気とアイデアをお待ちしています。(28年度実施事業は1ページを参照して下さい)

- ◆提案者：協会会員（団体・個人・学生）
- ◆内 容：西条市の国際交流に関する事業
- ◆応募方法：「西条市国際交流協会 事業提案書」を提出(まずは電話またはメールでご相談ください)
- ◆提出期限：3月31日(金)
- ◆提出先：西条市国際交流協会事務局
- ◆決定方法：理事会において審査を行い決定します

みんなでやろう！！



周桑和紙で日本の文化をカナダへ！



10年以上前、幼稚園教諭だった私は子どもたちに海外の事を伝えたい、英語が好きになれば自分の中の世界が広がるよという事を伝えたくて、カナダトロントに行きました。

ボランティアをしていた保育園では毎朝手をつないでカナダの国歌を歌います。肌の色、髪の色、目の色がみんな違います。そう、カナダは多民族国家で、トロントは移民の街なのです。トロントに住んでいる人々には当たり前の事。でもそんな子どもたちが手をつないでいる光景を見て嬉しくなりました。



みんな違って
みんないい

それを教えてくれたカナダに今度は周桑(shu-sou)和紙を持って行って日本の文化を伝え、喜んでもらえるらしいなという夢があります。

大阪出身の私は自然がたくさんある所に住む事に憧れていました。おいしい水、景色、人々、この今の日常が大好きなので、周桑手すき和紙を通して愛媛を伝えたい、200年前の貧困を生き抜くために始まった和紙作りの先人の智慧を伝えたい想いがあります。

すっかり忘れてしまっている英語ですが、国際交流員の方と一緒に英語を勉強し直すために頑張ります。



森田美貴

ベトナムノート: PET

日本では沢山の人がペットを飼っていますよね。日本人が一番多く飼っているのは犬と猫でしょうか。

私は飼い主が自分の友達や子供みたいにペットと接しているのは初めて見ました。

最近、ペットを飼っているベトナム人は少し増えていますが、数年前はあまりいなかったです。私のイメージではペットというのは金魚や鳥くらいでした。ただし、金魚や鳥を飼っている人はただ趣味だけです。ベトナムでも一番多く飼っているのは犬や猫ですが、ペットとしてではなく、ネズミが家の中の物を荒らさないように猫を飼い、犬は不審者が家に侵入する時、大きい声で吠えて飼い主に知らせて家を守るため、飼われています。ですから、猫は家の中に入れますが、犬は入ってはいけません。私の家も3匹の犬を飼っていた時、可愛がっていましたが、家の中には入れてなかったです。

日本人が犬を散歩に連れて行くことはよく目にしますが、ベトナムではあまり見かけません。ベトナムの犬は、特に田舎の方では放し飼いのため、自由勝手に散歩に出かけ、また勝手に家に戻って来ます。逆に紐に繋がれる犬は猛犬ですので、犬が好きな日本人の皆さんはもしベトナムへ旅行に行ったら、その犬に近寄らないように気を付けてください。

また、ベトナムには犬の美容室や病院等があまりあり



ません。犬が病気になれば、獣医を呼び、家まで治療に来てもらいます。なお、犬用ペットフードなどはベトナムで販売されていないので、家族の食事の後、残った食べ物が犬や猫のえさになります。

私の知り合いの日本人は14歳くらいの犬を飼っていて、自分の子供みたいに愛して毎日世話をしています。犬を散歩に連れて行ったり、一緒に寝たり、歯磨きまでするという話を聞いて、私はつい笑ってしまいました。ベトナムでは想像もつかない光景です。

生活の豊かさが上がるとともに、犬をペットとして飼っている若いベトナム人は増えています。これからベトナムでも日本と同じように、犬を家族の一員として一緒に暮らすようになるかもしれません。(レ)



愛媛マラソンの感想

小学校から走者でした。初めて入った部活動はクロスカントリー・ランニング(長距離ランニング)でした。地元と国内の大会に、16歳まで選手として出場しました。高校入学後競走ランニングを辞めました。フルマラソンはずっと私の夢でした。今年、バケツリストからマラソンは「済み」と書けるようになりました~2回も!(バケツリストとは死ぬまでにやってみみたい事リストです。)

愛媛マラソンは人生で2回目、しかも、3ヶ月の間に2回目のマラソンでした。トレーニングではそれほどモチベーションがあがりませんでしたが、愛媛マラソンはベストを尽くすことを目指しました。今までこの美しい愛媛県に住んできた時間全てが大好きなので、「お膝元」で頑張りたいかったです。

愛媛マラソンを走るのは、私が今までにやったことの中で一番いいことでした。そして、一番苦しいことでした。顔が痛くなるほど走りながら、なぜか私は微笑んでいました。普通42.195 kmを走っている時に笑顔のはずはありません。しかし、松山から北条まで、コースの全部で応援者に囲まれ、その雰囲気本当に伝わってきて、皆の興奮が感じられたので、走りながら自然と微笑んだのです。オリンピック選手である高橋尚子さん(Qちゃん)がなぜ毎年愛媛マラソンに参加するのがよく

分かりました。

私のハイライト:

- トンネルで大きな声で歌っている男子
- 最後の3 km Qちゃんと一緒に走ったこと
- 途中で坊ちゃん団子、みかんなどを食べたこと
- 終わってすぐにテレビや新聞のインタビューを受けたこと(疲れて、日本語どころか英語さえ綺麗に話せなかった!)
- できるだけ多くの人とハイタッチをしたこと
- 岡山マラソンに出たときより早く終えたこと

今年の愛媛マラソンのテーマは「感謝」でした。私も走りながら、何千人の主催者、ボランティア、応援者や仲間のランナーなどに感謝しました。でも、一番ありがたいと思ったのは4時間17分走り続けた後、やっと走るのを止められたことでした。

次の目標:
4時間を切る!!

アンナ・
タッテサール
(ダ和訳)



★★★★★★★★★★★★★★
★ Dates with Diana ★
★★★★★★★★★★★★★★

福は内！

節分が好きです。日本には興味深く豪華なお祭りが盛り沢山なので、神社とお寺で行う節分祭りや家での豆まきは割に目立たないのですが、日本の文化の中では、節分は特に面白い行事なのではないでしょうか。神社とお寺で重大な儀式を執り行うなか、遊戯的な面もあり、年齢を問わず皆童心に返り豆と福を掴もうと、豆まきを楽しみます。

石鎚神社の節分祭りに参加した2月3日、両親に「皆が豆を投げる」とだけ説明してしまいましたが、節分も神道に根ざしているの、神道の信仰を少しでも説明しないと節分の行事、特に豆まきは外国の方には不思議だと思います。豆には生命力と魔除けの呪力があると伝えなかったら、豆まきはただの意味不明フードファイトになるでしょう。

初めて節分を経験した7年前、豆に鬼を滅する生命力のあることが特に関心を引き付けました。今年は今まで経験したことがないお焚き上げ、神楽、御神像拝戴も体験しました。運よく神道や節分に詳しい友達に



石鎚神社に連れて行って頂き、節分の儀式をより理解できました。

日本人の友人に「節分が好きだ」と言ったら、友人は「おかしいでしょう？豆を投げるのは日本しかないでしょう。」と答えます。なので、食べ物を投げるお祭りを調べてみたところ、次の3つのお祭りがありました。

ラ・トマティーナは8月の最終水曜日にスペインのバレンシア州のブニョールで行われる収穫祭です。1940年代に始まりましたが、起源は不確かです。一説には不満を持った町民が祝賀会で騒動を始め、トマトを投げながら、役人を攻撃しました。それから、伝統になりました。

スペインのグレーブを投げ合う祭りは9月の最終週末にマヨルカ島のピニサレム村で開催されます。本格的な収穫期が始まる前、良い収穫を保証するために村民が育ちのあまり良くないブドウを間引きし、投げ合うことがこの祭りの起源だとされています。

「オレンジ合戦」はイタリアのイブリアで行われる「イブリアの歴史的カーニバル」のメインイベントです。起源は中世の独裁君主に、民衆が一揆を起こしたという歴史に由来しているそうです。大人の男性が本気でオレンジを投げているので、間違いなく痛いのです！

節分の起源は他の食べ物を投げる祭りとかかなり違いますが、やはり国籍を問わず、人々は風変わりな祭りや遊びを楽しみます。(ダ)



国際交流 INFO

お気軽に見に来て下さい

独立行政法人国際協力機構 JICA四国からのお知らせ 「2017年度JICAボランティア春募集」 ～いつか世界を変える力になる～

- ①青年海外協力隊/日系社会青年ボランティア
- ②シニア海外ボランティア/日系社会シニア・ボランティア

あなたの技術・経験を開発途上国で生かしてみませんか？現地の人々と協働しながら、人づくり、国づくりに協力します。

- ◆対象：①2017年10月1日時点で満20歳以上かつ2017年5月10日時点で満39歳以下の方
- ②2017年5月10日時点で満40歳から満69歳までの方
- ①②ともに日本国籍を持つ方

- ◆募集期間：2017年3月31日（金）～5月10日（水）
- ◆応募方法：ウェブ応募(特別な事情によりウェブ応募できない場合は下記問合せ先まで、応募書類の送付依頼をして下さい。)

◆HP：<http://www.jica.go.jp/volunteer/seminar/shikoku/>

◆問い合わせ先：

独立行政法人国際協力機構JICA四国

TEL：087-821-8824

または青年海外協力隊事務局募集課

TEL：03-5226-9813

英語スピーチコンテスト&交流会

◆日時：3月18日(土)

【コンテスト】

13:30～17:00 @西条図書館2階会議室

【交流会】

17:30～19:00 @西条産業情報支援センター1階
交流サロン(※参加費無料)

◆主催：NPO法人地方再興・個別化医療支援

高校生海外スタディーツアー帰国報告会

◆日時：4月8日(土)10:00～11:00

◆場所：西条市役所本館5階大会議室

◆内容：米国サンフランシスコでの研修で学んだこと感じたことを発表します。

編集後記

この春西条市国際交流係は、高校生のスタディーツアーを企画しフェフェスにも参加します。次回のNEWSでは、西条人の海外での交流についてたくさん報告できそうです！(今)

国際交流NEWSスタッフ:

川口佐智(か)

チュオン・ディン・レー(レ)

ダイアナ・マリー・リントン(ダ)

石村 美歩(石)

今井 まみ子(今)

フルカラーで

読める！

